

教育目標「キラリ、桃里に輝く上保原っ子」

平成25年 4 月 8 日

桃

里

伊達市立上保原小学校長 亀岡和美

児童数 1 年30名 2 年34名 3 年34名 4 年40名 5 年32名 6 年55名 計 2 2 5 名

～ 平成25年度がスタートです！ ～



本日、無事に平成25年度をスタートをすることができ、とてもうれしく思います。今年度は1年生30名を迎え、全校児童数が225名になりました。2～6年生は、1つ学年が上になり教室も移動しました。始業式や入学式での顔が「さあ、がんばるぞ！」という意気込みで目がキラキラひかっています。

本校の教育目標は「キラリ、桃里に輝く上保原っ子～学び合い助け合い鍛え合い励まし合う(225名の)子どもたち～」です。

学校は、友だち・仲間・下級生・上級生といった顔・体・考え方が違う人と勉強したり遊んだり活動したりするところです。全校児童一人一人顔の形や体の大きさが違います。目に見えない頭や心で考えていることも違います。似ているところがあっても全部同じという人は世界中に一人もいません。ですから学校での活動は、一人だけではどれもできません。私は、教育活動は「合い＝愛」だと思っています。「学ぶ」から「学び合う」へ、「相手を認める」から「お互いを認め合い、助け合う」へ、「自分を鍛える」から「鍛え合い励まし合う」へ。「合い」は一人ではできない行為(＝行動、活動)です。一人で行動するときには、「学ぶ、助ける、鍛える」で、自分とは違う誰かと一緒に行動(活動)する時「学び合い、助け合い、鍛え合い」に変わっていきます。学校教育の大きな部分であると思っています。

合い＝愛

＝お互いの違いを認めること

＝相手の心(考え)を受け止め、尊重すること

＝自分の心(考え)を相手に伝えわかってもらうこと

＝一人一人が他の人と共に成長していくこと なのです。

義務教育の第1段階である小学校教育において、友だち・仲間・上級生・下級生・先生方と学んだり活動したりするなど、他とよりよくかかわる姿づくりを通して、よりよい自分づくりそして友だちづくりができるように指導ををしていきたいと考えています。

今年度も、本校の教育活動に対して特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。



春の全国交通安全運動

4月6日(土)～4月15日(月)

交通安全協会&母の会&保護者の皆様には大変お世話になっております！

スローガンは「ベルトした？ みんなしたよが あいことば」です。本地区は交通量が多く事故が発生しやすい地区です。自分の身は自分で守る事ができるように指導をしていきます。ご家庭におかれましても家の周りや通学路における危険箇所について知らせ、お子さんの実態や状況に応じた言葉かけをお願いいたします。



～ スタッフを紹介します ～

1年間お世話になります。よろしくお願いいたします。

職・担当(児童数)	氏 名	校務分掌等	備 考
校 長	亀 岡 和 美		
教 頭	奥 山 満	校務全般	
教 務	高 橋 崇	教育計画・教育課程	
1－1（30名）	藁 谷 知 美	学年主任・保健主事	
2－1（17名）	三 浦 和 洋		福島市立野田小学校より
2－2（17名）	高 江 美 子	学年主任	
3－1（17名）	佐 藤 幸 代 ^{ゆきよ}	学年主任	福島市立森合小学校より
3－2（17名）	武 澤 宏 真		
4－1（20名）	手代木 明 子	学年主任	
4－2（19名）	佐 藤 佳 子		
5－1（31名）	阿 部 修 一	学年主任・研修主任	伊達市立富野小学校より
6－1（27名）	三 浦 博 美 ^{ひろみ}	学年主任	
6－2（24名）	古 積 義 丈 ^{よしとも}	生徒指導主事	
キラリ1（3名）	三 國 弘 子	キラリ主任	福島市立瀬上小学校より
キラリ2（3名）	蛭 川 厚 子		
専 科	斉 籐 千 恵	理科（4～6年）	
ことばの教室	高 橋 泰 子	ことばの教室主任	
ことばの教室	大 波 輝余子		
ことばの教室	佐 藤 浩 子		
ことばの教室	佐 藤 洋 子 ^{（菊田尚）}		病休補充
ことばの教室	八 巻 美 貴		伊達市立梁川中学校より
養 護 教 諭	丹 野 文 子 ^{あやこ}		
主 任 主 査	赤 井 悦 子		
特別支援介助員	鈴 木 政 恵		
特別支援介助員	伊 藤 梓		
事 務 補 助 員	高 橋 里 奈		
給 食 配 膳 員	佐久間 孝 子		
庁 務 員	小 関 孝 一		
スクールカウンセラー	新 家 淳 子		
発 達 支 援 室	小 野 美 緒	発達支援室長	
発 達 支 援 室	古波津いのり		
発 達 支 援 室	菰 沢 佳 奈		